

自主防災組織とは

～あなたの家族とまちを災害から守るために～

門真市では、近年大きな地震は発生していませんが、決して地震に対して安全とはいえません。いつ大地震が発生してもおかしくないのです。市では、特に大地震に備える自主防災組織の結成や、既存の組織を地震災害にも対応できる組織にさせていただくことを推進しています。

大規模な災害発生時には、建物の倒壊や火災、道路・橋梁等の損壊が同時多発的に発生し、電気・ガス・水道・電話などのライフラインが使用不能になると、防災関係機関の対応が遅れる可能性があります。

そのような中で、災害が発生すれば一定の間は地域住民の一人ひとりが、「自分たちの地域と命は自分たちで守る」ことが必要で、そのためには出火の防止、初期消火、避難誘導、被災者の救出救護、給水や炊き出しの実施等、地域単位の自主防災活動が必要となってきます。

とりわけ、地域に住む高齢者や身体障がい者などの要援護者に、迅速できめ細かい支援活動が、災害被害軽減のために重要であることが多くの災害経験の中で分かっています。

これらの役割を担う組織を、「**自主防災組織**」と呼びます。このような、地域防災力向上の鍵となる自主防災組織を積極的に結成され、「災害に強い地域」をつくりあげてください。

「自主防災組織」に関する詳しい資料やご相談は、下記の危機管理課までお問合せください。

お問合せ 門真市総務部危機管理課

電話 06-6902-5812